年間授業計画　新様式例

高等学校　令和7年度（２学年用）　教科　　国語　　科目　古典探究

教　科：　国語　　科　目：　古典探究　　単位数：　4　単位

対象学年組：第　2 学年　A 組～　H 組

教科担当者：（A/E組：土井）　（CD・F組：遠藤）　（ GH組：千葉）　（ 組：　　）　（ 組：　　）

使用教科書：（ 古典探究　古文編(数研出版)・古典探究　漢文編（数研出版）　　）

教科　国語　　の目標：言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【 知　識　及　び　技　能 】生涯にわたる社会生活に必要な国語について，その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め，思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに，言語感覚を磨き，我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち，生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目　古典探究　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	領域 書	領域 読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	【古文】「大江山」（『十訓抄』「道の記」（伊勢物語） 【知識及び技能】 ・文中の重要語句や用法、古文特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化、新出および既出の文法事項について理解できる。 ・作品の文学史上の位置や作者について理解し、構成や内容、後世になった影響等の概要を説明でき、また当時の価値観や背景について理解できる。 【思考力・判断力・表現力】 ・古文特有の表現方法や修辞、直接的な叙述方法や暗曲的な叙述方法について理解できる。 ・脚注を参照しながら、話の展開を的確に読み取り、それに即して登場人物ならびに作者の心情をとらえることができる。 ・内容や構成について叙述を基に捉え、要旨や要点を把握できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・習得した重要文法や用法を活かして現代語訳に積極的に取り組み、作品の成立した時代背景を元に内容を深く理解できる。	【指導事項】 ・重要語句・古文特有の表現の理解。 ・新出および既出の文法事項の理解。 ・作品の成立時代の背景、作者に関する知識の理解。 ・古文特有の表現方法等の理解。 ・話の展開の読み取り、登場人物ならびに作者の心情の理解 ・内容や構成、話の展開の理解。 ・要旨・要点の把握。 ・現代語訳の作成。 【教材】 ・教科書 ・文法書 ・国語便覧 ・一人１台端末の活用　等		○	○	【知識及び技能】 ・文中の重要語句や用法、古文特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化、新出および既出の文法事項について理解しようとしている。 ・作品の文学史上の位置や作者について理解し、構成や内容、後世になった影響等の概要を説明でき、また当時の価値観や背景について理解しようとしている。 【思考力・判断力・表現力】 ・古文特有の表現方法や修辞、直接的または暗曲的な叙述方法について理解しようとしている。 ・脚注を参照しながら、話の展開を的確に読み取り、それに即して登場人物ならびに作者の心情をとらえようとしている。 ・内容や構成について叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・習得した重要文法や用法を活かして現代語訳に積極的に取り組み、作品の成立した時代背景を元に内容を深く理解しようとしている。	○	○	○	21
	【漢文】「寒食雨夜」（韓愈子）「漢石視流」（伝説新語） 【知識及び技能】 ・文中の重要語句や用法、漢文特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化、新出および既出の句法について理解できる。 ・作品の文学史上の位置や作者について理解し、構成や内容、後世になった影響等の概要を説明でき、また当時の価値観や背景について理解できる。 【思考力・判断力・表現力】 ・漢文特有の表現方法や修辞、直接的な叙述方法や暗曲的な叙述方法について理解できる。 ・脚注を参照しながら、話の展開を的確に読み取り、それに即して登場人物ならびに作者の心情をとらえることができる。 ・内容や構成について叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・習得した重要句法や用法を活かして現代語訳に積極的に取り組み、作	【指導事項】 ・重要語句・漢文特有の表現の理解。 ・新出および既出の文法事項の理解。 ・作品の成立時代の背景、作者に関する知識の理解。 ・漢文特有の表現方法等の理解。 ・話の展開の読み取り、登場人物ならびに作者の心情の理解 ・内容や構成、話の展開の理解。 ・要旨・要点の把握。 ・現代語訳の作成。 【教材】 ・教科書 ・文法書 ・国語便覧 ・一人１台端末の活用　等		○	○	【知識及び技能】 ・文中の重要語句や用法、漢文特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化、新出および既出の句法について理解しようとしている。 ・作品の文学史上の位置や作者について理解し、構成や内容、後世になった影響等の概要を説明でき、また当時の価値観や背景について理解しようとしている。 【思考力・判断力・表現力】 ・漢文特有の表現方法や修辞、直接的または暗曲的な叙述方法について理解しようとしている。 ・脚注を参照しながら、話の展開を的確に読み取り、それに即して登場人物ならびに作者の心情をとらえようとしている。 ・内容や構成について叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・習得した重要句法や用法を活かして現代語訳に積極的に取り組み、作品の成立した時代背景を元に内容を深く理解しようとしている。	○	○	○	
	定期考査						○	○	○	1
	【古文】「三船の才」（『徒然の草紙』（大槻） 【知識及び技能】 ・文中の重要語句や用法、古文特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化、新出および既出の文法事項について理解できる。 ・作品の文学史上の位置や作者について理解し、構成や内容、後世になった影響等の概要を説明でき、また当時の価値観や背景について理解できる。 【思考力・判断力・表現力】 ・古文特有の表現方法や修辞、直接的な叙述方法や暗曲的な叙述方法について理解できる。 ・脚注を参照しながら、話の展開を的確に読み取り、それに即して登場人物ならびに作者の心情をとらえることができる。 ・内容や構成について叙述を基に捉え、要旨や要点を把握できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・習得した重要文法や用法を活かして現代語訳に積極的に取り組み、作品の成立した時代背景を元に内容を深く理解する。	【指導事項】 ・重要語句・古文特有の表現の理解。 ・新出および既出の文法事項の理解。 ・作品の成立時代の背景、作者に関する知識の理解。 ・古文特有の表現方法等の理解。 ・話の展開の読み取り、登場人物ならびに作者の心情の理解 ・内容や構成、話の展開の理解。 ・要旨・要点の把握。 ・現代語訳の作成。 【教材】 ・教科書 ・文法書 ・国語便覧 ・一人１台端末の活用　等		○	○	【知識及び技能】 ・文中の重要語句や用法、古文特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化、新出および既出の文法事項について理解しようとしている。 ・作品の文学史上の位置や作者について理解し、構成や内容、後世になった影響等の概要を説明でき、また当時の価値観や背景について理解しようとしている。 【思考力・判断力・表現力】 ・古文特有の表現方法や修辞、直接的または暗曲的な叙述方法について理解しようとしている。 ・脚注を参照しながら、話の展開を的確に読み取り、それに即して登場人物ならびに作者の心情をとらえようとしている。 ・内容や構成について叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・習得した重要文法や用法を活かして現代語訳に積極的に取り組み、作品の成立した時代背景を元に内容を深く理解しようとしている。	○	○	○	21
	【漢文】「蘇軾」（『徒然の草紙』（大槻） 【知識及び技能】 ・文中の重要語句や用法、漢文特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化、新出および既出の句法について理解できる。 ・作品の文学史上の位置や作者について理解し、構成や内容、後世になった影響等の概要を説明でき、また当時の価値観や背景について理解できる。 【思考力・判断力・表現力】 ・漢文特有の表現方法や修辞、直接的な叙述方法や暗曲的な叙述方法について理解できる。 ・脚注を参照しながら、話の展開を的確に読み取り、それに即して登場人物ならびに作者の心情をとらえることができる。 ・内容や構成について叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・習得した重要句法や用法を活かして現代語訳に積極的に取り組み、作	【指導事項】 ・重要語句・漢文特有の表現の理解。 ・新出および既出の文法事項の理解。 ・作品の成立時代の背景、作者に関する知識の理解。 ・漢文特有の表現方法等の理解。 ・話の展開の読み取り、登場人物ならびに作者の心情の理解 ・内容や構成、話の展開の理解。 ・要旨・要点の把握。 ・現代語訳の作成。 【教材】 ・教科書 ・文法書 ・国語便覧 ・一人１台端末の活用　等		○	○	【知識及び技能】 ・文中の重要語句や用法、漢文特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化、新出および既出の句法について理解しようとしている。 ・作品の文学史上の位置や作者について理解し、構成や内容、後世になった影響等の概要を説明でき、また当時の価値観や背景について理解しようとしている。 【思考力・判断力・表現力】 ・漢文特有の表現方法や修辞、直接的または暗曲的な叙述方法について理解しようとしている。 ・脚注を参照しながら、話の展開を的確に読み取り、それに即して登場人物ならびに作者の心情をとらえようとしている。 ・内容や構成について叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・習得した重要句法や用法を活かして現代語訳に積極的に取り組み、作品の成立した時代背景を元に内容を深く理解しようとしている。	○	○	○	
	定期考査						○	○	○	1
2学期	【古文】「竜殿の遊の楽で」（『物語』（光琳日記） 【知識及び技能】 ・文中の重要語句や用法、古文特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化、新出および既出の文法事項について理解できる。 ・作品の文学史上の位置や作者について理解し、構成や内容、後世になった影響等の概要を説明でき、また当時の価値観や背景について理解できる。 【思考力・判断力・表現力】 ・古文特有の表現方法や修辞、直接的な叙述方法や暗曲的な叙述方法について理解できる。 ・脚注を参照しながら、話の展開を的確に読み取り、それに即して登場人物ならびに作者の心情をとらえることができる。 ・内容や構成について叙述を基に捉え、要旨や要点を把握できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・習得した重要文法や用法を活かして現代語訳に積極的に取り組み、作品の成立した時代背景を元に内容を深く理解できる。	【指導事項】 ・重要語句・古文特有の表現の理解。 ・新出および既出の文法事項の理解。 ・作品の成立時代の背景、作者に関する知識の理解。 ・古文特有の表現方法等の理解。 ・話の展開の読み取り、登場人物ならびに作者の心情の理解 ・内容や構成、話の展開の理解。 ・要旨・要点の把握。 ・現代語訳の作成。 【教材】 ・教科書 ・文法書 ・国語便覧 ・一人１台端末の活用　等		○	○	【知識及び技能】 ・文中の重要語句や用法、古文特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化、新出および既出の文法事項について理解しようとしている。 ・作品の文学史上の位置や作者について理解し、構成や内容、後世になった影響等の概要を説明でき、また当時の価値観や背景について理解しようとしている。 【思考力・判断力・表現力】 ・古文特有の表現方法や修辞、直接的または暗曲的な叙述方法について理解しようとしている。 ・脚注を参照しながら、話の展開を的確に読み取り、それに即して登場人物ならびに作者の心情をとらえようとしている。 ・内容や構成について叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・習得した重要文法や用法を活かして現代語訳に積極的に取り組み、作品の成立した時代背景を元に内容を深く理解しようとしている。	○	○	○	21
	【漢文】「蘇軾上指子」（『徒門之会・史記） 【知識及び技能】 ・文中の重要語句や用法、漢文特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化、新出および既出の句法について理解できる。 ・作品の文学史上の位置や作者について理解し、構成や内容、後世になった影響等の概要を説明でき、また当時の価値観や背景について理解できる。 【思考力・判断力・表現力】 ・漢文特有の表現方法や修辞、直接的な叙述方法や暗曲的な叙述方法について理解できる。 ・脚注を参照しながら、話の展開を的確に読み取り、それに即して登場人物ならびに作者の心情をとらえることができる。 ・内容や構成、話の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要を把握できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・習得した重要句法や用法を活かして現代語訳に積極的に取り組み、作品の成立した時代背景を元に内容を深く理解できる。	【指導事項】 ・重要語句・漢文特有の表現の理解。 ・新出および既出の文法事項の理解。 ・作品の成立時代の背景、作者に関する知識の理解。 ・漢文特有の表現方法等の理解。 ・話の展開の読み取り、登場人物ならびに作者の心情の理解 ・内容や構成、話の展開の理解。 ・要旨・要点の把握。 ・現代語訳の作成。 【教材】 ・教科書 ・文法書 ・国語便覧 ・一人１台端末の活用　等		○	○	【知識及び技能】 ・文中の重要語句や用法、漢文特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化、新出および既出の句法について理解しようとしている。 ・作品の文学史上の位置や作者について理解し、構成や内容、後世になった影響等の概要を説明でき、また当時の価値観や背景について理解しようとしている。 【思考力・判断力・表現力】 ・漢文特有の表現方法や修辞、直接的または暗曲的な叙述方法について理解しようとしている。 ・脚注を参照しながら、話の展開を的確に読み取り、それに即して登場人物ならびに作者の心情をとらえようとしている。 ・内容や構成について叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・習得した重要句法や用法を活かして現代語訳に積極的に取り組み、作品の成立した時代背景を元に内容を深く理解しようとしている。	○	○	○	
	定期考査						○	○	○	1
3学期	【古文】「蘇軾に学ぶ」（『十訓抄』「清の記」（伊勢物語） 【知識及び技能】 ・文中の重要語句や用法、古文特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化、新出および既出の文法事項について理解できる。 ・作品の文学史上の位置や作者について理解し、構成や内容、後世になった影響等の概要を説明でき、また当時の価値観や背景について理解できる。 【思考力・判断力・表現力】 ・古文特有の表現方法や修辞、直接的な叙述方法や暗曲的な叙述方法について理解できる。 ・脚注を参照しながら、話の展開を的確に読み取り、それに即して登場人物ならびに作者の心情をとらえることができる。 ・内容や構成について叙述を基に捉え、要旨や要を把握できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・習得した重要文法や用法を活かして現代語訳に積極的に取り組み、作品の成立した時代背景を元に内容を深く理解できる。	【指導事項】 ・重要語句・古文特有の表現の理解。 ・新出および既出の文法事項の理解。 ・作品の成立時代の背景、作者に関する知識の理解。 ・古文特有の表現方法等の理解。 ・話の展開の読み取り、登場人物ならびに作者の心情の理解 ・内容や構成、話の展開の理解。 ・要旨・要点の把握。 ・現代語訳の作成。 【教材】 ・教科書 ・文法書 ・国語便覧 ・一人１台端末の活用　等		○	○	【知識及び技能】 ・文中の重要語句や用法、古文特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化、新出および既出の文法事項について理解しようとしている。 ・作品の文学史上の位置や作者について理解し、構成や内容、後世になった影響等の概要を説明でき、また当時の価値観や背景について理解しようとしている。 【思考力・判断力・表現力】 ・古文特有の表現方法や修辞、直接的または暗曲的な叙述方法について理解しようとしている。 ・脚注を参照しながら、話の展開を的確に読み取り、それに即して登場人物ならびに作者の心情をとらえようとしている。 ・内容や構成について叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・習得した重要文法や用法を活かして現代語訳に積極的に取り組み、作品の成立した時代背景を元に内容を深く理解しようとしている。	○	○	○	21
	【漢文】「蘇子、与に謀るに足らず」（『徒門之会・史記） 【知識及び技能】 ・文中の重要語句や用法、漢文特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化、新出および既出の句法について理解できる。 ・作品の文学史上の位置や作者について理解し、構成や内容、後世になった影響等の概要を説明でき、また当時の価値観や背景について理解できる。 【思考力・判断力・表現力】 ・漢文特有の表現方法や修辞、直接的な叙述方法や暗曲的な叙述方法について理解できる。 ・脚注を参照しながら、話の展開を的確に読み取り、それに即して登場人物ならびに作者の心情をとらえることができる。 ・内容や構成、話の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要を把握できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・習得した重要句法や用法を活かして現代語訳に積極的に取り組み、作品の成立した時代背景を元に内容を深く理解できる。	【指導事項】 ・重要語句・漢文特有の表現の理解。 ・新出および既出の文法事項の理解。 ・作品の成立時代の背景、作者に関する知識の理解。 ・漢文特有の表現方法等の理解。 ・話の展開の読み取り、登場人物ならびに作者の心情の理解 ・内容や構成、話の展開の理解。 ・要旨・要点の把握。 ・現代語訳の作成。 【教材】 ・教科書 ・文法書 ・国語便覧 ・一人１台端末の活用　等		○	○	【知識及び技能】 ・文中の重要語句や用法、漢文特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化、新出および既出の句法について理解しようとしている。 ・作品の文学史上の位置や作者について理解し、構成や内容、後世になった影響等の概要を説明でき、また当時の価値観や背景について理解しようとしている。 【思考力・判断力・表現力】 ・漢文特有の表現方法や修辞、直接的または暗曲的な叙述方法について理解しようとしている。 ・脚注を参照しながら、話の展開を的確に読み取り、それに即して登場人物ならびに作者の心情をとらえようとしている。 ・内容や構成について叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・習得した重要句法や用法を活かして現代語訳に積極的に取り組み、作品の成立した時代背景を元に内容を深く理解しようとしている。	○	○	○	
	定期考査						○	○	○	1
	【古文】「光源氏誕生」（『源氏物語） 【知識及び技能】 ・文中の重要語句や用法、古文特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化、新出および既出の文法事項について理解できる。 ・作品の文学史上の位置や作者について理解し、構成や内容、後世になった影響等の概要を説明でき、また当時の価値観や背景について理解できる。 【思考力・判断力・表現力】 ・古文特有の表現方法や修辞、直接的な叙述方法や暗曲的な叙述方法について理解できる。 ・脚注を参照しながら、話の展開を的確に読み取り、それに即して登場人物ならびに作者の心情をとらえることができる。 ・内容や構成について叙述を基に捉え、要旨や要を把握できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・習得した重要文法や用法を活かして現代語訳に積極的に取り組み、作品の成立した時代背景を元に内容を深く理解できる。	【指導事項】 ・重要語句・古文特有の表現の理解。 ・新出および既出の文法事項の理解。 ・作品の成立時代の背景、作者に関する知識の理解。 ・古文特有の表現方法等の理解。 ・話の展開の読み取り、登場人物ならびに作者の心情の理解 ・内容や構成、話の展開の理解。 ・要旨・要点の把握。 ・現代語訳の作成。 【教材】 ・教科書 ・文法書 ・国語便覧 ・一人１台端末の活用　等		○	○	【知識及び技能】 ・文中の重要語句や用法、古文特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化、新出および既出の文法事項について理解しようとしている。 ・作品の文学史上の位置や作者について理解し、構成や内容、後世になった影響等の概要を説明でき、また当時の価値観や背景について理解しようとしている。 【思考力・判断力・表現力】 ・古文特有の表現方法や修辞、直接的または暗曲的な叙述方法について理解しようとしている。 ・脚注を参照しながら、話の展開を的確に読み取り、それに即して登場人物ならびに作者の心情をとらえようとしている。 ・内容や構成について叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・習得した重要文法や用法を活かして現代語訳に積極的に取り組み、作品の成立した時代背景を元に内容を深く理解しようとしている。	○	○	○	26
	【漢文】「性猶湍水也」（孟子）「人之性悪」（荀子）役官之害（韓非子） 【知識及び技能】 ・文中の重要語句や用法、漢文特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化、新出および既出の句法について理解できる。 ・作品の文学史上の位置や作者について理解し、構成や内容、後世になった影響等の概要を説明でき、また当時の価値観や背景について理解できる。 【思考力・判断力・表現力】 ・漢文特有の表現方法や修辞、直接的な叙述方法や暗曲的な叙述方法について理解できる。 ・脚注を参照しながら、話の展開を的確に読み取り、それに即して登場人物ならびに作者の心情をとらえることができる。 ・内容や構成、話の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要を把握できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・習得した重要句法や用法を活かして現代語訳に積極的に取り組み、作品の成立した時代背景を元に内容を深く理解できる。	【指導事項】 ・重要語句・漢文特有の表現の理解。 ・新出および既出の文法事項の理解。 ・作品の成立時代の背景、作者に関する知識の理解。 ・漢文特有の表現方法等の理解。 ・話の展開の読み取り、登場人物ならびに作者の心情の理解 ・内容や構成、話の展開の理解。 ・要旨・要点の把握。 ・現代語訳の作成。 【教材】 ・教科書 ・文法書 ・国語便覧 ・一人１台端末の活用　等		○	○	【知識及び技能】 ・文中の重要語句や用法、漢文特有の表現、時間の経過などによる言葉の変化、新出および既出の句法について理解しようとしている。 ・作品の文学史上の位置や作者について理解し、構成や内容、後世になった影響等の概要を説明でき、また当時の価値観や背景について理解しようとしている。 【思考力・判断力・表現力】 ・漢文特有の表現方法や修辞、直接的または暗曲的な叙述方法について理解しようとしている。 ・脚注を参照しながら、話の展開を的確に読み取り、それに即して登場人物ならびに作者の心情をとらえようとしている。 ・内容や構成について叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・習得した重要句法や用法を活かして現代語訳に積極的に取り組み、作品の成立した時代背景を元に内容を深く理解しようとしている。	○	○	○	合計
	定期考査						○	○	○	114